

家族と暮らせない子どもたちのために

第 8 回

「もうひとつの絆」

フォーラム

共催：宮城県なごみの会・子どもの村東北

宮城県・仙台市・仙台市ほほえみの会・SOS子どもの村JAPAN

宮城県里親支援機関事業

2015年

11月29日(日) 13:00▶16:30

参加費：無料

託児あり 申込裏面

のびすく泉中央 ホール

仙台市泉区泉中央 1-8-6

開会・挨拶 13:00~13:10

基調報告

13:10~13:40

〈休憩 10分〉

「里親さんを待っている子どもたち」

宮城県北部児童相談所より

特別講演

13:50~15:00

〈休憩 15分〉

「児童虐待の背景にあるもの

～里親養育による子どもへの支援～

講師 川松 亮氏 子どもの虹情報研修センター 研究部長

プロフィール:児童福祉施設勤務を経て、児童相談所で児童福祉司として相談活動に従事。厚生労働省児童福祉専門官を経て、2015年4月から現職。

トークセッション

15:15~16:20

「私の里親家族」

里親さん十(山崎 剛氏 みやぎ心のケアセンター副センター長)

お知らせ・閉会 16:20~16:30

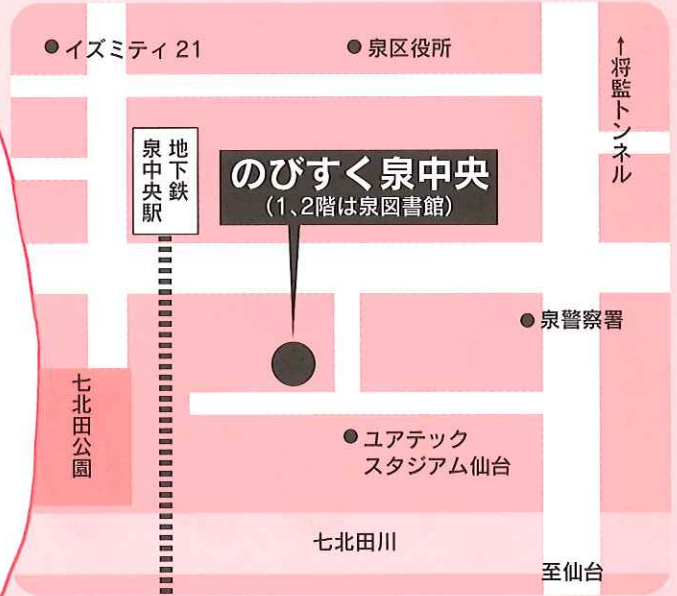
第8回「もうひとつの絆」フォーラム

「もうひとつの絆プロジェクト」とは・・・

東日本大震災では、1700名を超える子どもたちが親を亡くしました。また、親の病气や死亡・育児放棄や虐待など様々な理由で家族と暮らせない子どもたちは、全国で4万7000人を超えています。

実家族との「絆」と、里親さんとの「新しい絆」、子どもたちにとってそのどちらの絆も大切にしていきたいとの思いを込めて、命名されたものです。

子どもの村東北・宮城県なごみの会・仙台市ほほえみの会・宮城県・仙台市・SOS子どもの村JAPANの6団体協働プロジェクト



<地下鉄をご利用の場合>
「泉中央駅」下車 徒歩3分

<バスをご利用の場合>
市営・宮交バス「地下鉄泉中央駅」下車 徒歩3分、「泉警察署前」下車 徒歩3分

<車をご利用の場合>
駐車場はありません。付近の有料駐車場をご利用ください。

子どもの村東北について

「SOS子どもの村インターナショナル」は、「すべての子どもに愛ある家庭」をスローガンに、子どもの権利を守るために世界134か国で活動している国際NGOです。

2010年に、世界で133番目の国として、福岡市に「子どもの村」(SOS子どもの村 JAPAN)が、日本で初めて開村しました。

「子どもの村東北」は、東日本大震災後「SOS子どもの村 JAPAN」の支援を受けて、2012年に設立されました。震災で親を失った子どもをはじめ社会的養護を必要とする子どもたちを支援するために、日本で2番目の「子どもの村」を作り、運営する組織です。

公式ホームページ

子どもの村東北 <http://cvtohoku.org/>

SOS子どもの村JAPAN <http://www.sosjapan.org/>

お申込み

FAX: 022-748-6931

ふりがな			所 属		
氏 名					
住 所	〒				
連絡先	TEL		FAX		
託 児	希望します	子ども	名	希望しません	
	お名前	(男・女)	才	お名前	(男・女) 才
	お名前	(男・女)	才	お名前	(男・女) 才

特定非営利活動法人 子どもの村東北

お問合せ先

〒980-0021 仙台市青葉区中央2丁目7-30 角川ビル402号
Tel. 022-748-6936 Fax. 022-748-6931 E-mail. info@cvtohoku.org

開村しました!

子どもの村東北センターハウス

〒982-0252 仙台市太白区茂庭台2丁目16-9-1 Tel. 022-281-9653 Fax. 022-281-9659